

本 2025

前期日程

令和 7 年度入学試験問題（前期日程）

数 学

（教育学部）

———— 解答上の注意事項 ————

1. 「解答始め」の合図があるまで問題を見てはならない。
2. 問題冊子 1 冊および解答紙 3 枚がある。解答紙は 1 枚ずつ切り離して使用すること。
3. 問題は **1** から **3** まで 3 問ある。各問の解答は所定の解答紙にのみ記入すること。
4. 解答は、できるだけ解答紙の表面にすべて書くこと。やむを得ず解答紙の裏面を使う場合は、表面の右下に「裏面に続く」と書き、解答の続きを裏面の仕切り線の下に記入すること。
5. 解答しない問題がある場合でも、解答紙 3 枚すべてを提出すること。
6. 問題冊子は持ち帰ること。





**1**

1から6の目が1つずつ書いてあるが、 $k = 1, 2, 3, 4, 5, 6$ について、 $k$ の目が出る確率が、1の目が出る確率の $k$ 倍であるさいころを考える。次の問に答えよ。

- (1) このさいころを1回投げたとき、3の目が出る確率を求めよ。
- (2)  $n$ を2以上の自然数とする。このさいころを $n$ 回投げたとき、3の目が2回以上出る確率を $n$ を用いて表せ。
- (3) このさいころを2回投げて出る目の和が偶数になるとき、3の目が1回以上出る条件付き確率を求めよ。



**2**  $0 \leqq \theta \leqq \pi$  とし,  $y = \sqrt{3} \sin 2\theta + \cos 2\theta + 6 \sin \theta - 2\sqrt{3} \cos \theta - 2$  とする。

$t = \sqrt{3} \sin \theta - \cos \theta$  とするとき, 次の間に答えよ。

- (1)  $t^2$  を  $\sin 2\theta$ ,  $\cos 2\theta$  を用いて表せ。また,  $y$  を  $t$  を用いて表せ。
- (2)  $t$  のとる値の範囲を求めよ。
- (3)  $y$  の最大値と最小値を求めよ。また, そのときの  $\theta$  の値をすべて求めよ。



**3**  $k$  を定数とし,  $f(x) = 4x^3 - 3x^2 + k$  とする。また, 正の実数  $\alpha$  は  $f(\alpha) = 0$  および  $f'(\alpha) = 0$  を満たすとする。次の間に答えよ。

- (1)  $\alpha$  および  $k$  の値を求めよ。
- (2) 方程式  $f(x) = 0$  を解け。
- (3) 関数  $y = f(x)$  の増減を調べ, そのグラフをかけ。
- (4) 曲線  $y = f(x)$  と  $x$  軸で囲まれた図形の面積を, 積分を計算することにより求めよ。

